



一宮海岸クリーンアップウォーキング大会

クリーンアップウォーキングは、「大塚実 海と緑の基金」の創設記念イベントとして、平成24年から始まりました。一宮海岸などに落ちているゴミを拾いながら、しおさいの森「花の小径」までウォーキングし、心も海もきれいにしています。



ウミガメ

九十九里海岸はアカウミガメが産卵する北限とされており、一宮の海岸でも一宮ウミガメを見守る会の調査によって、毎年アカウミガメの上陸や産卵が確認されています。



松子

一宮ネイチャークラブ

一宮町の里山では希少な生き物や植物を見ることができます。一宮ネイチャークラブでは、稲刈りや自然鑑賞会などの活動を通じて、環境教育や自然保護活動を行っています。

洞庭湖

一宮町の南西部に広がる洞庭湖は、春は桜が美しく、夏は幻想的なホテル観賞、さらにバードウォッチングや森林浴など、年間を通して美しい自然を楽しむことができます。〈写真は、花見で賑わう洞庭湖の様子（昭和30年代頃に撮影）〉



現在の洞庭湖

豊かな自然環境やふるさとの原風景が残る一宮町の心地よい環境を守り育てるとともに、安全で快適な住環境と自然環境が調和した持続可能な循環型社会の構築を目指します。
これまでのライフスタイルを見直し、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減を図るため、省エネルギー施設の推進に積極的に取り組んでいます。
住民が、快適かつ豊かに日常生活を送るために、住環境の整備と充実を図るとともに、自然環境との調和を目指したまちづくりを進めます。

（都市環境課長 塩田健）

